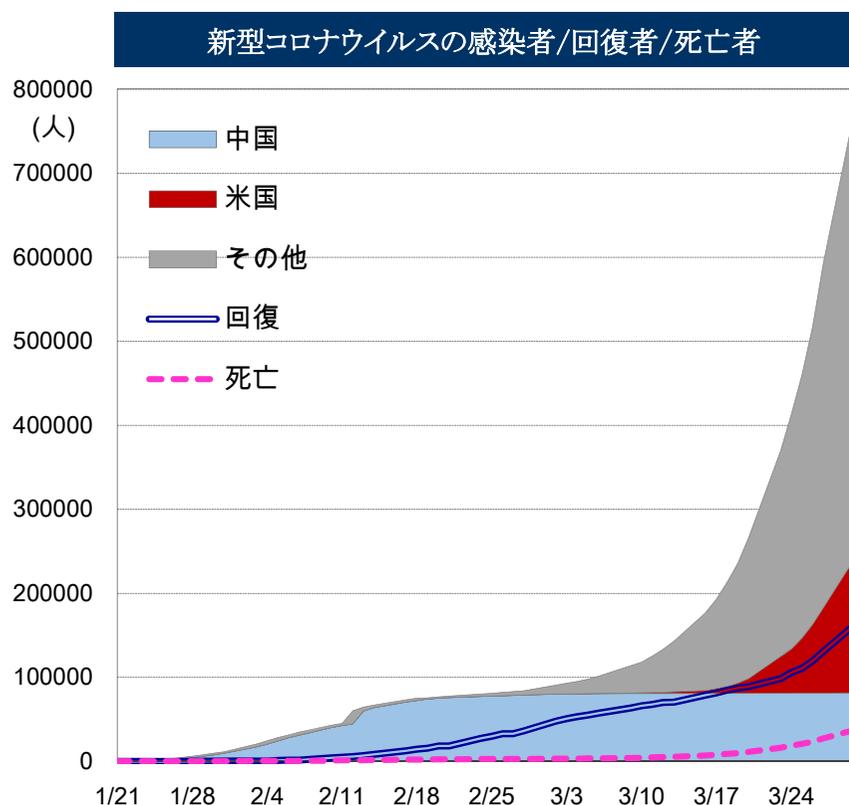


2020年4月：米国株式・相場展望

落ち込みの「深さ」と「期間」を模索
個人投資家にとって好機到来か

2020年3月31日

- ・新型コロナウイルスの感染は「パンデミック(世界的大流行)」となった。感染者数は70万人以上、死者数は3.7万人を数えた。欧州・米国等が被害の大きな地域となり、感染防止のため経済活動が各地で止まり、各国で未曾有の経済対策が打ち出された。
- ・世界の株式は政策対応を受けて「1番底」を形成した段階。しばらく変動性の高い状態は続きそうだが、感染終息⇒回復シナリオを中長期で待ち望める個人投資家には株式投資の好機到来となったと見る。



出所: Johns Hopkins CSSE

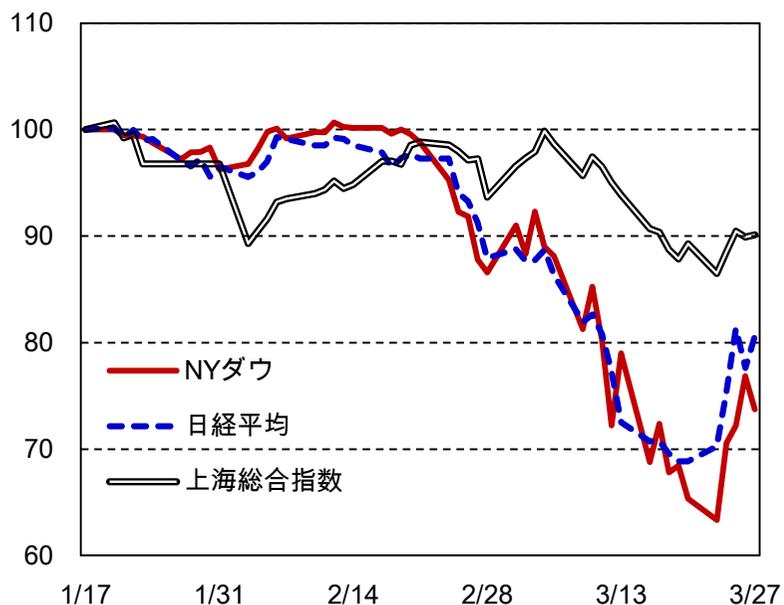


各種資料より岩井コスモ証券作成

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

- ・いち早く封じ込めに成功した中国株式市場が底堅く、感染拡大が世界に比べ軽微な日本もリバウンド基調。
- ・米国は各州で在宅勤務の要請や外出禁止令を出し、感染拡大の封じ込めに動く。ある程度の収束の兆しが見られれば、中国株同様に戻りを試すと見る。
- ・IT関連などの物理的リスクが少ないナスダック総合指数が、NYダウにアウトパフォームする展開が継続。

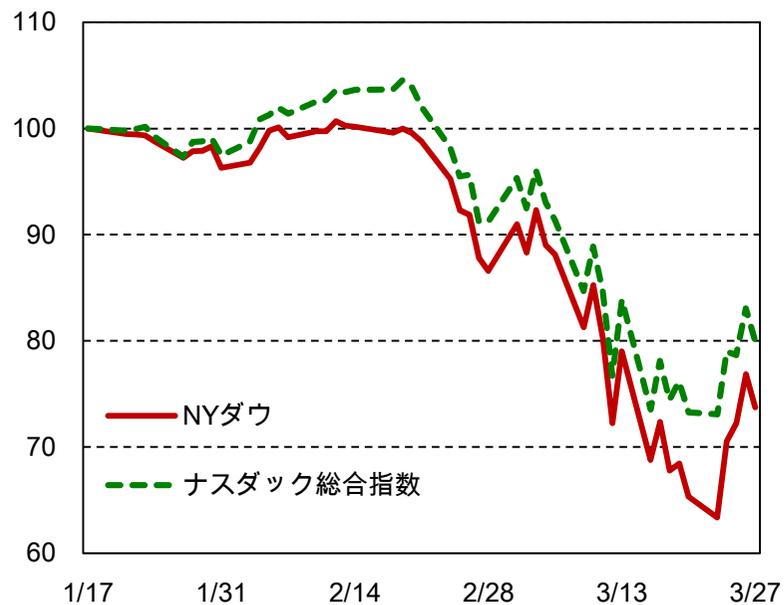
日・米・中の主要株価指数



注:1月17日を100とした相対株価
:1月24~31日は春節で中国市場は休場

各種資料より岩井コスモ証券作成

NYダウとナスダック総合指数



注:1月17日を100とした相対株価

各種資料より岩井コスモ証券作成

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

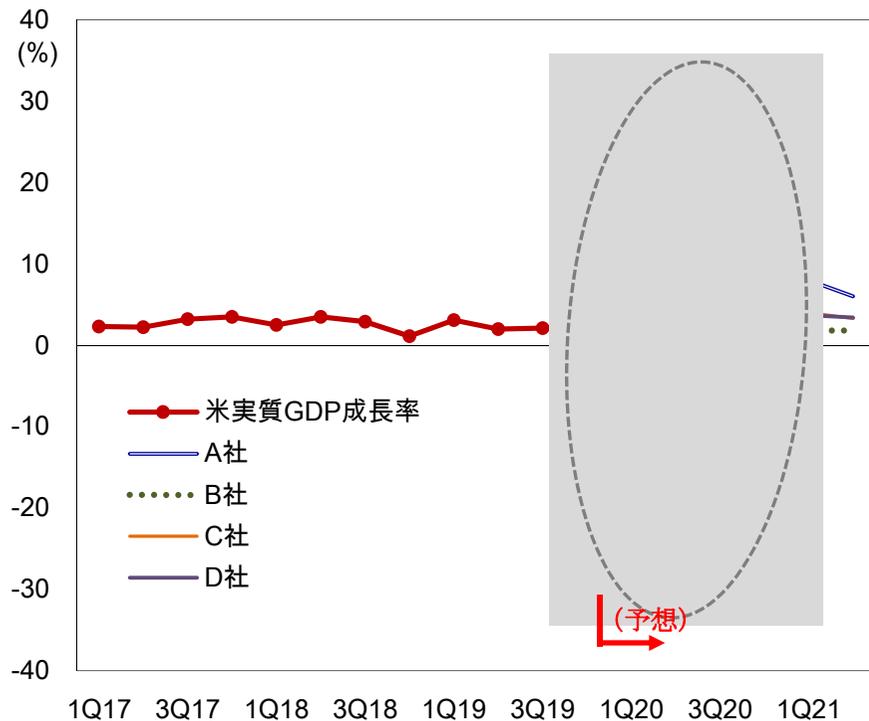


各種資料より岩井コスモ証券作成

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

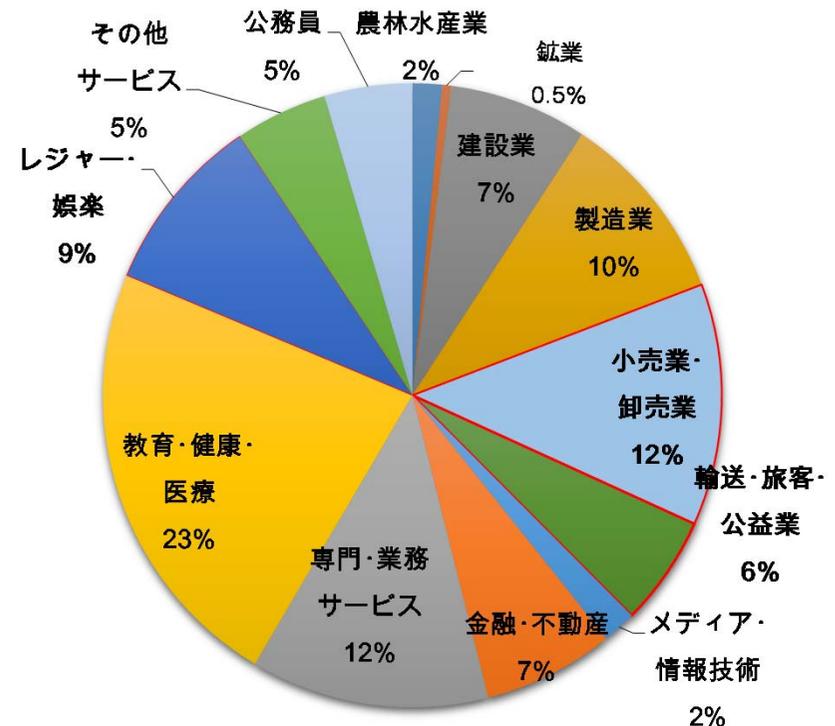
- ・「ヒト」、「モノ」、「カネ」が動いて通常の経済は成り立つが、新型コロナウイルスの感染拡大の阻止のため、世界各地が行動制限(ヒトが動けない)が経済活動の停滞につながっている。コロナウイルスの影響は特に接客業やサービス業、旅客業等々の需要喪失が大きく、失業者は短期間に大幅に増える見込み。
- ・未知のウイルスが相手だけに終息時期が読みきれない点が難点だが、主要エコノミストは米GDPを4-6月期の落ち込みが激しいものの、その後の反転を予想する。

米実質GDP成長率 と エコノミスト予想



各種資料より岩井コスモ証券作成 (予想は3月27日のデータ)

米国の産業別就業者構成比(2019年)



出所：米労働省

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

- ・経済活動の停止を各国政府・中銀は、財政出動や緩和マネーの供給等を通じて支えている。
- ・これらの政策対応は足並みの乱れなどの一部指摘もあるが、緊急且つ強力に実行される見通し。
- ・景気の一時的な落ち込みは避けられないものの、政府・中銀の諸政策が失業者や企業破綻を減らし、新型コロナウイルスの終息するまでつなぎ役を果たすと見られる。

米国や各国の新型コロナウイルスの経済対策

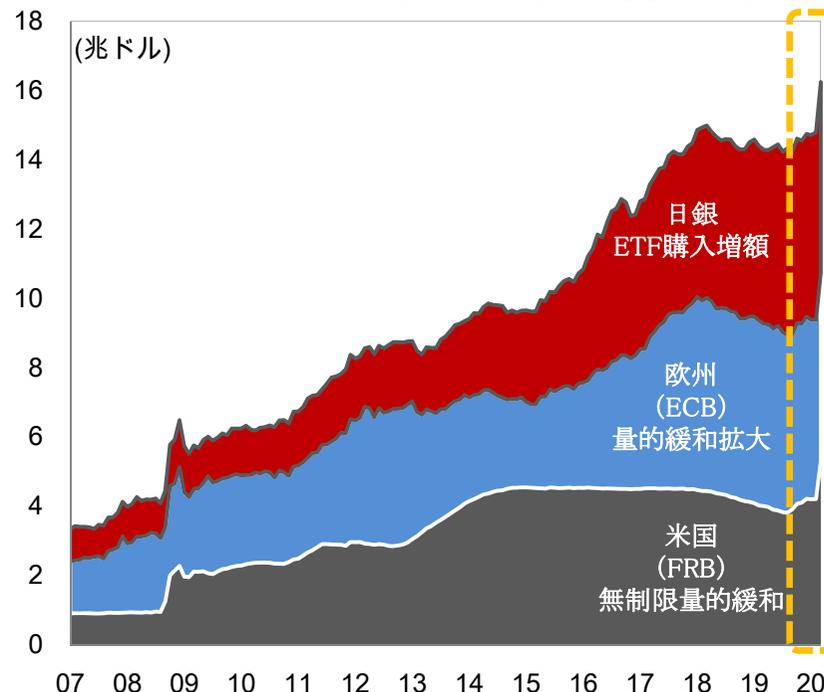
米国	規模	
医療整備	1400億ドル	病院への補助金、マスク、人工呼吸器の確保、ワクチン開発に
航空会社など	750億ドル	財務省が出融資。用途は議会在が監視し、自社株買いなどを制限
一般事業会社	4250億ドル	FRBが社債購入や融資を拡大。資金規模は最大4兆ドルに
中小企業	3500億ドル	雇用維持を条件に6月末までの連邦政府が給与支払いを肩代わり
家計	5000億ドル	大人に最大1200ドル、子供に500ドルを支給、失業給付は週600ドルを追加加算
最大2兆ドル		対GDP比 9.3%

各国	規模	対GDP比	
中国	18.9兆円	1.2%	中小企業などの社会保険料負担を減免
ドイツ	18兆円	4.2%	中小・零細企業などの資金繰り支援
豪州	12.1兆円	9.7%	10日間で規模が10倍に(豪中銀の対策含む)
英国	3.9兆円	1.3%	中小・零細企業などの固定資産税免除、GDPの15%相当の43兆円規模の信用枠も
イタリア	3兆円	1.3%	売上減の企業を支援
日本	—	—	3月27日時点で累計8000億円の予備費活用を確保。現金給付等の緊急経済対策を4月以降決定へ

各種資料より岩井コスモ証券作成

日米欧の中銀資産残高

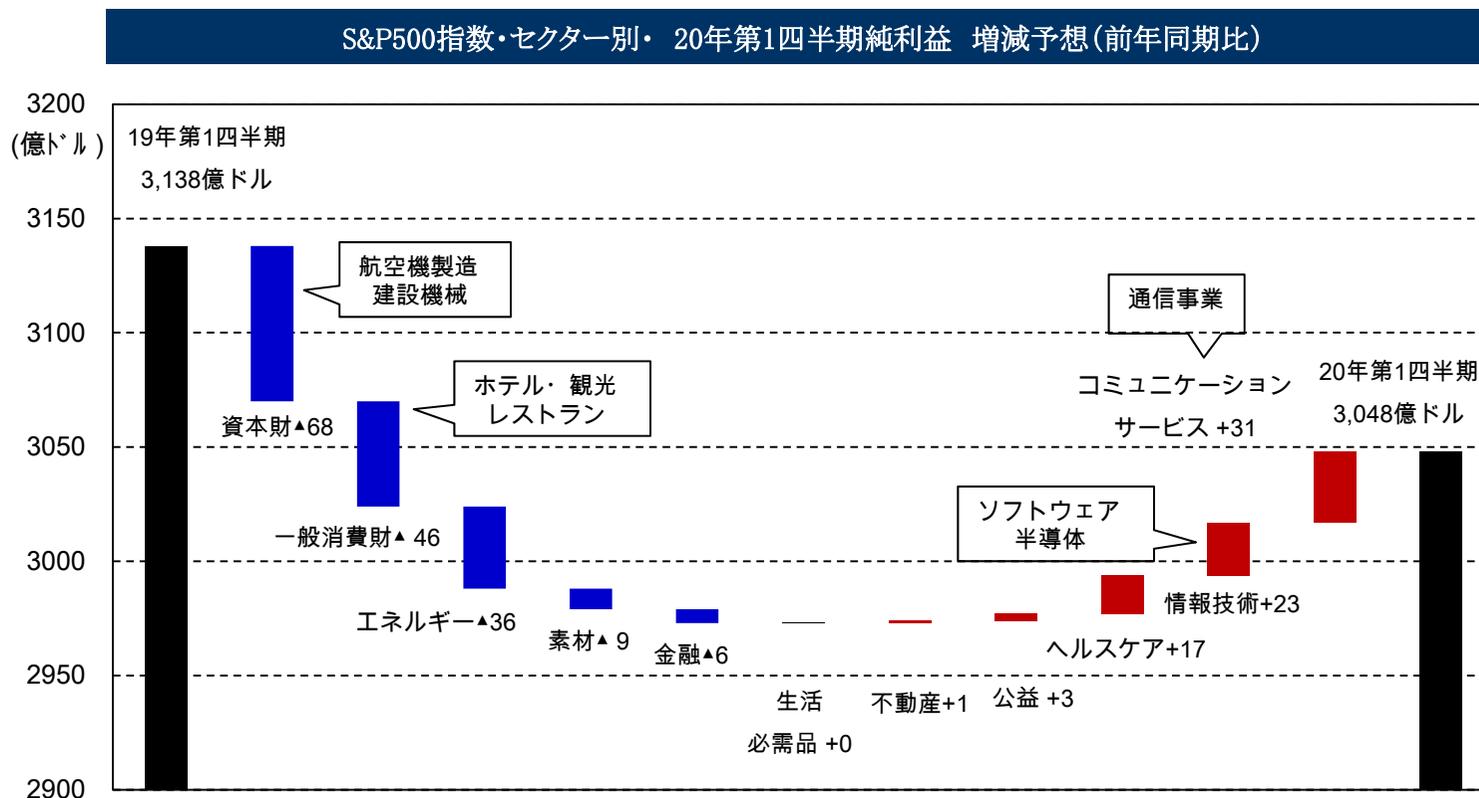
主要中銀は緩和マネーを供給し、市場の安定化に努める



各種資料より岩井コスモ証券作成

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

- ・新型コロナウイルスの感染拡大が世界中に広がる中、企業業績にも大きな影を落とす。主要企業が相次ぎ通期の業績予想を撤回するなど、その影響は当初見込みより長引くことは避けられない。
- ・一方で、業種別にみるとその影響度合いは濃淡が分かれる。IT企業などの情報技術や通信サービスは影響が比較的軽微と見込まれ、相場の戻り局面ではこれらの業種が選好される可能性がある。

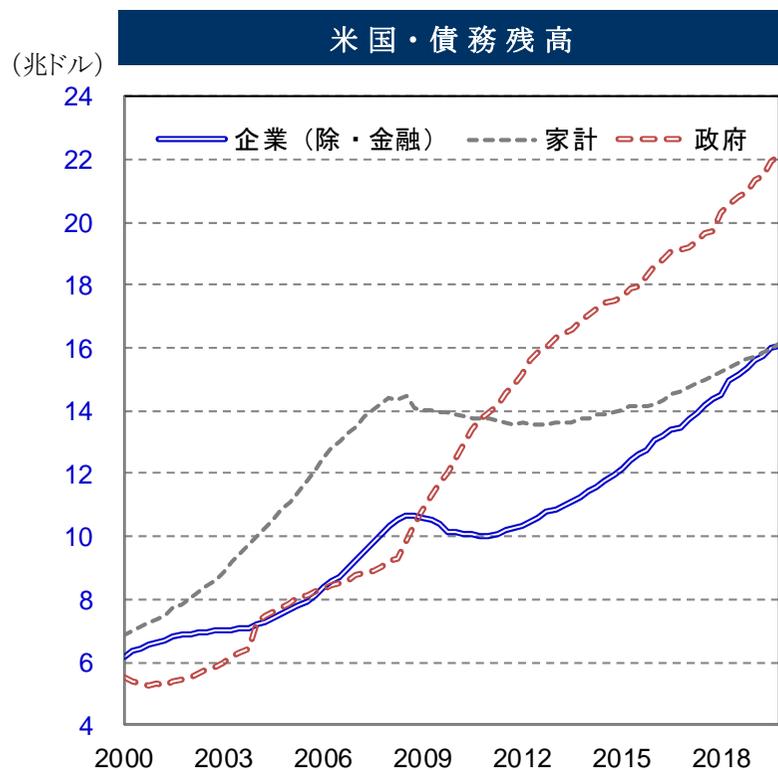


※3月27日時点

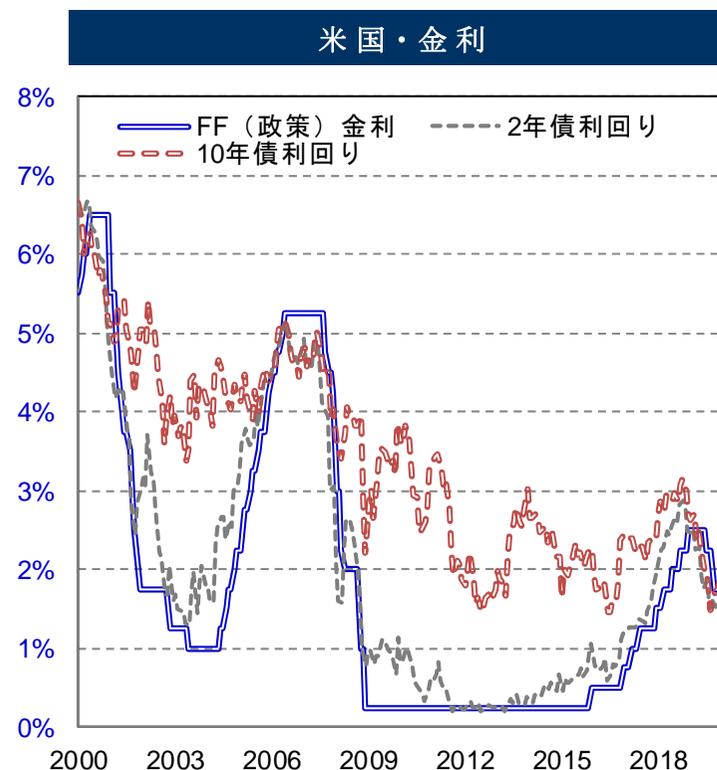
各種資料より岩井コスモ証券作成

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

- 2009年以降の長期的な景気拡大と歴史的な低金利により米国の企業(除・金融機関)の債務が歴史的な水準にまで積み上がっていた。上場企業を中心として有利子負債で調達した資金での自社株買いも活発であった。
- 米国以外でも総じて低金利環境下、債務の増加が目立っていた。



各種資料より岩井コスモ証券作成



各種資料より岩井コスモ証券作成

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

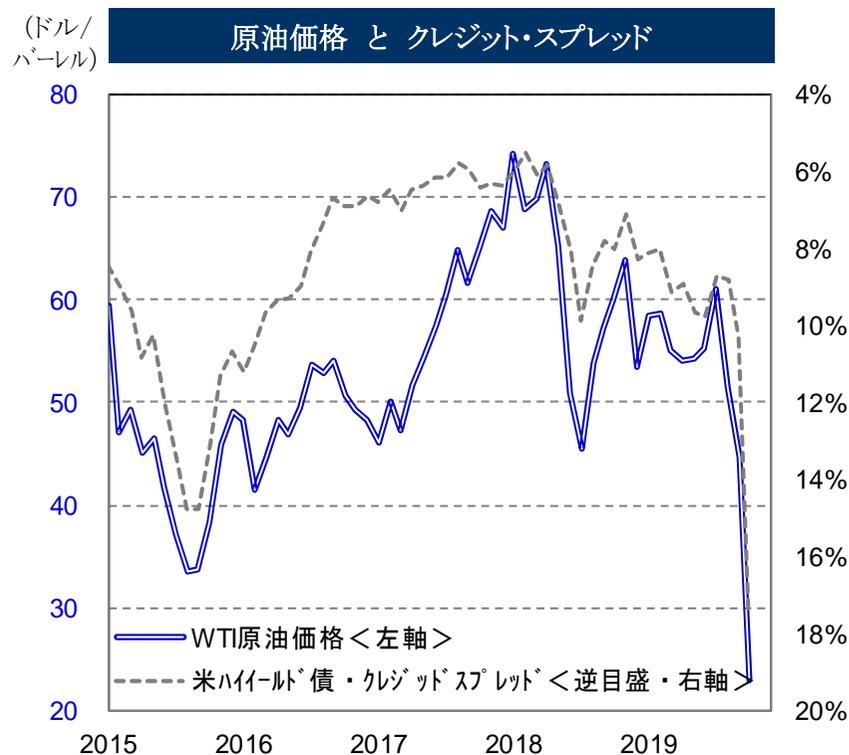
急落の背景 2

原油価格の急落

- OPECとロシアの協調減産体制の崩壊(供給ショック)、コロナ・ショックによる原油需要の急減(需要ショック)により、原油価格は急落、WTI先物価格は一時20ドルを割り込む水準まで低下。
- 原油価格の低下は、多額のハイ・イールド債を発行している米シェール企業のキャッシュフローの悪化・債務返済可能性の低下から、社債利回り(クレジット・スプレッド)の急騰を招いた。
- 一方、1バレル20ドル(WTI先物価格)は歴史的な底値水準である。



各種資料より岩井コスモ証券作成



各種資料より岩井コスモ証券作成

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

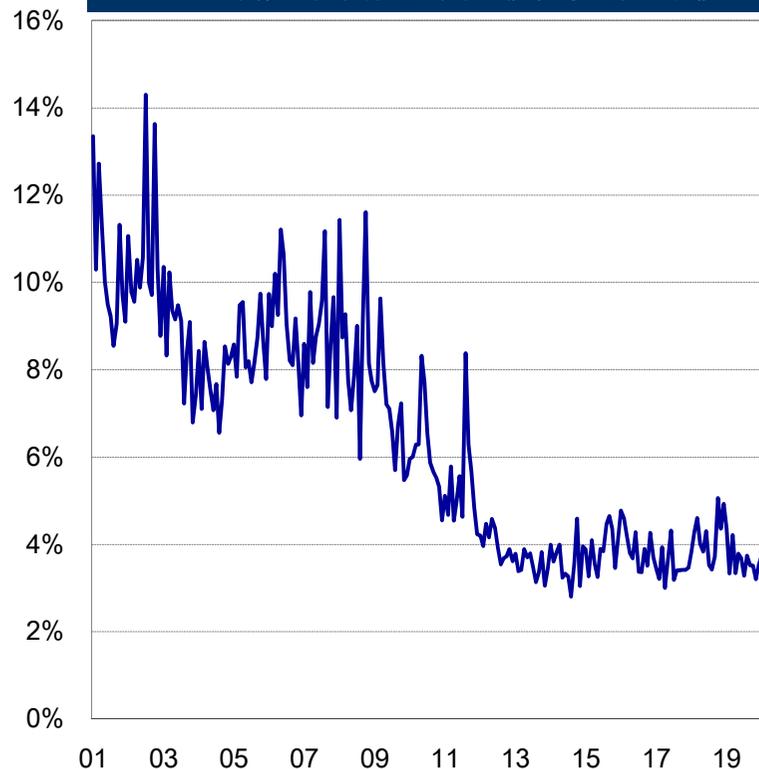
岡安証券

急落の背景 4

流動性の低下(取引の厚みの薄さ)が以前から問題に

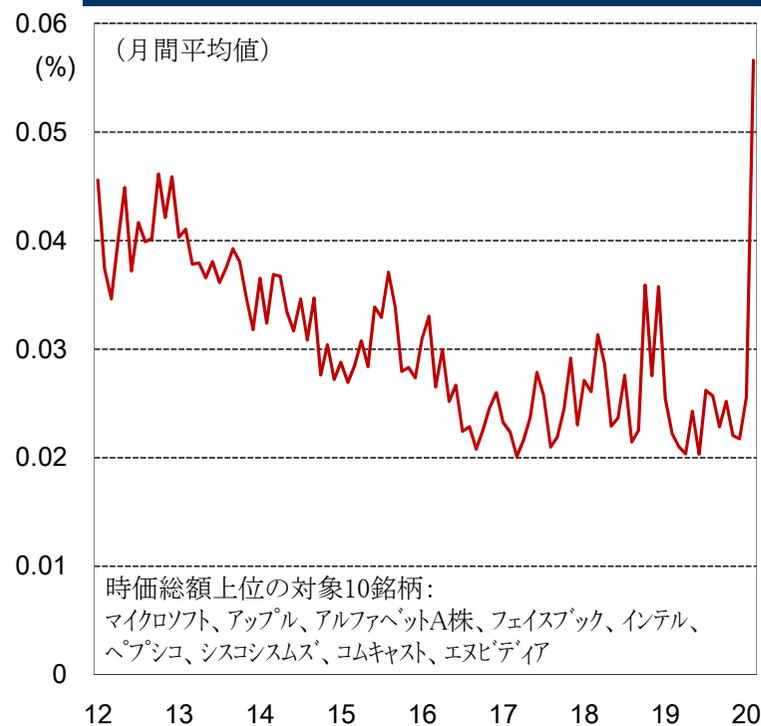
- ・株式市場では極端に振れ幅の大きな展開が続いている。米国市場では、取引の厚みが無くなっている点が「コロナショック」以前から指摘されていた。
- ・アルゴリズム取引(プログラム売買)や指数連動型のパッシブ投資、高頻度取引によるマーケットメイクが増加した半面、規制強化により金融機関による自己取引(ディーリング)の縮小やアクティブ投資家の減少が流動性の低下の要因として考えられる。

S&P500指数の売買代金(対時価総額比)の推移



各種資料より岩井コスモ証券作成

ナスダック時価総額上位10銘柄の売り買い平均気配差



時価総額上位の対象10銘柄:
マイクロソフト、アップル、アルファベットA株、フェイスブック、インテル、
ペプシコ、シスコシステムズ、コムキャスト、エヌビディア

買気配と売気配の中間値との乖離率を表示
各種資料より岩井コスモ証券作成

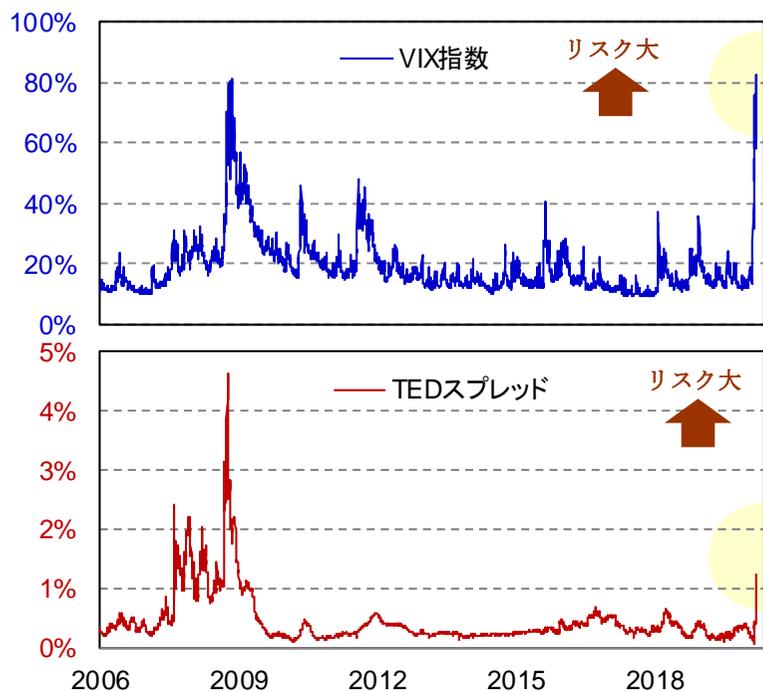
投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

リスク指標 1

VIX指数の急騰に対し、金融状況指数・等の値動きは限定的

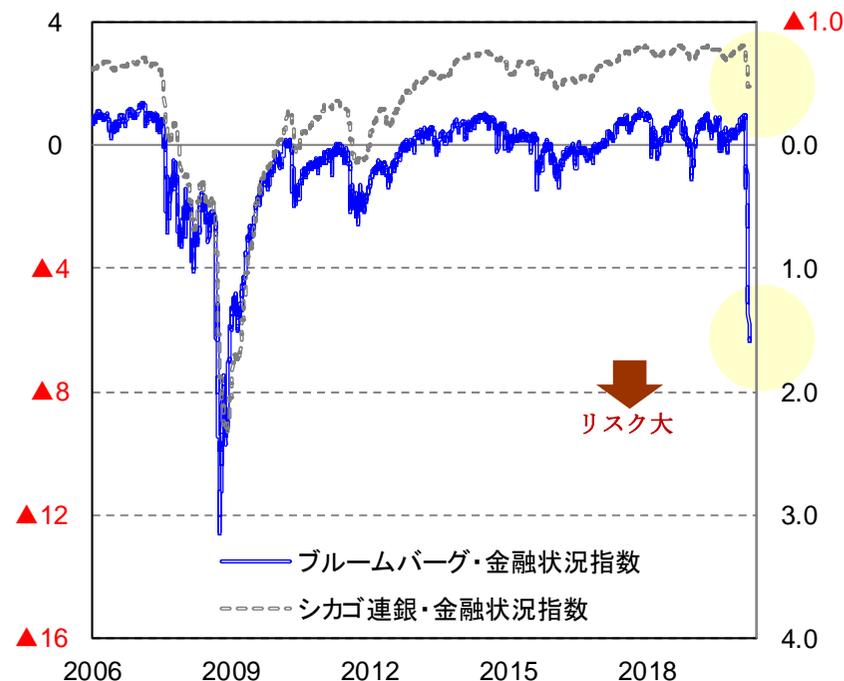
- ・金融市場のリスクを示す指標は多数存在。具体的にはVIX指数(株式市場の予想株価変動率)、TEDスプレッド(金融機関の信用リスク)、金融状況指数(金融システムの総合的なリスク)、クレジットスプレッド・CDS(クレジット・デフォルト・スワップ)(社債のリスク)等が存在する。
- ・TEDスプレッドや金融状況指数に対してVIX指数の変動が大きく、株式市場はリスクを過剰に大きく見積もっている可能性がある。

VIX指数とTEDスプレッド(LIBOR3か月 - 米TB3か月)



各種資料より岩井コスモ証券作成

金融状況指数



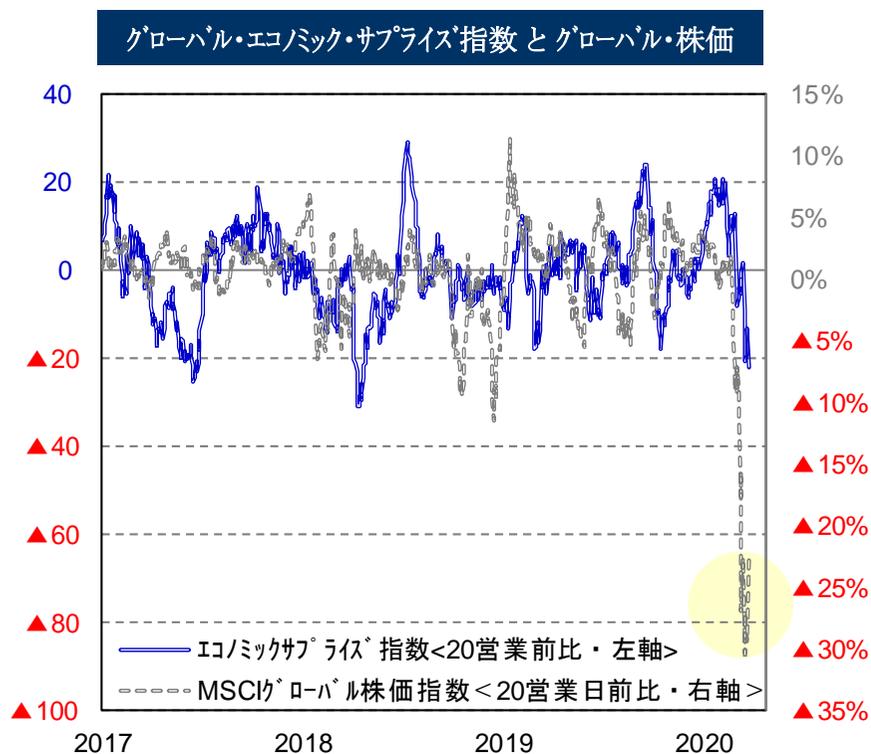
各種資料より岩井コスモ証券作成

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

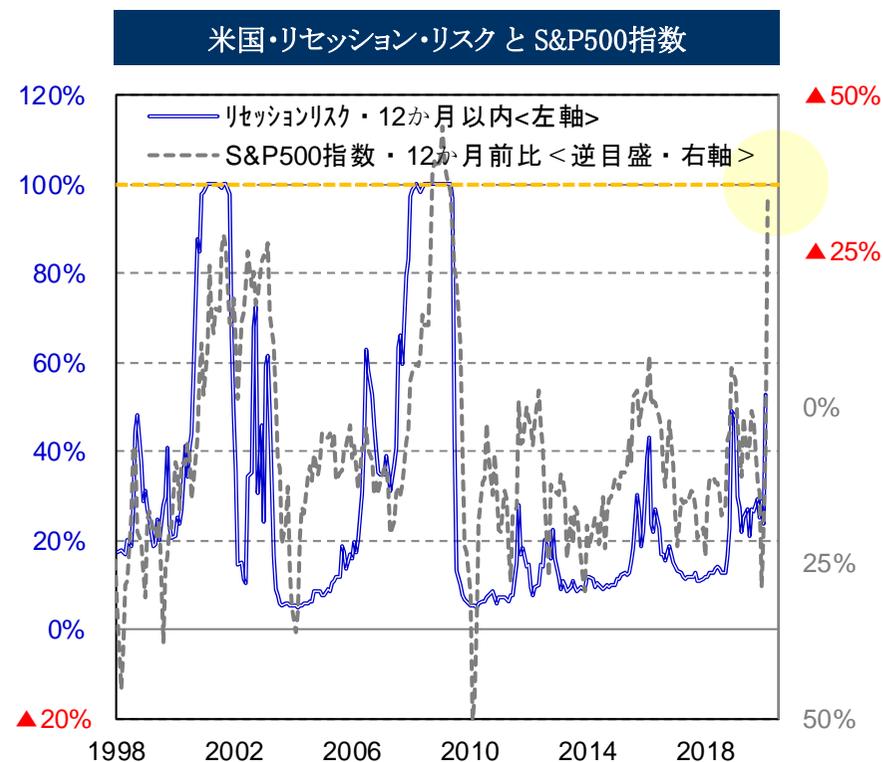
リスク指標 2

景況感の悪化以上に株価が調整

- ・実体経済と株価の推移を見ると、株価の調整幅が実体経済以上に進んでいる。
- ・グローバル・エコノミック・サプライズ指数と比較したグローバル株価指数の調整幅は過大。
- ・S&P500指数は既に米国のリセッション・リスクをほぼ100%織り込んだ水準にある。



各種資料より岩井コスモ証券作成



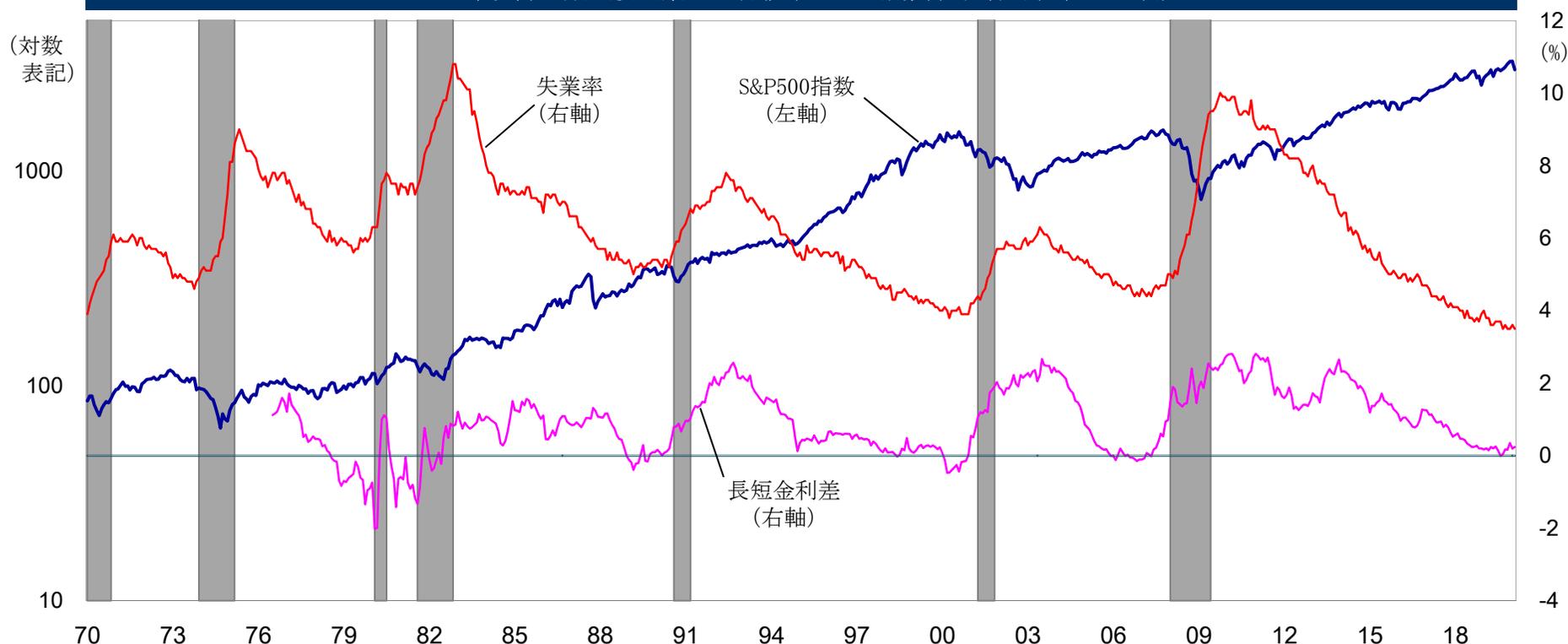
各種資料より岩井コスモ証券作成

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

景気後退期と株価 景気後退期は短く 期間中に株高に転じる

- ・コロナウイルスの影響で米国経済は既に景気後退入りした可能性が高いと見られる。過去50年で計7回の景気後退期には失業率が悪化して実体経済は低迷した。だが、その期間は景気拡大期に比べて短く、平均約12ヵ月、株価は景気後退期間中に反転・上昇トレンドに回帰する場合が多い。
- ・長短金利の逆転現象は図らずも景気後退入りのサインとなってしまったようだ。問題は景気後退の落ち込みの「深さ」や期間の「長さ」に焦点が移っている。

1970年以降の景気後退期 と 株価(S&P500指数)／失業率／長短金利差



注)シャドウ部分が景気後退期(NBER判定)、長短金利差は10年債利回り-2年債利回り

各種資料より岩井コスモ証券作成

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

岡安証券

- ・民主党の候補者指名獲得争いでは3月3日のスーパーチューズデイを経て中道派のバイデン氏が復活し、左派サンダース氏が劣勢となった。新型コロナの影響は大統領選挙にも及び、予備選の延期や各地の集会が中止に追い込まれている。7月13-16日に民主党全国大会があり、予定通り開催されるか注目される。
- ・株価の下落は現在のところ、トランプ大統領の支持率低下につながっていない。過去の景気後退期の再選確率は低く、今後コロナウイルスの対策で失政すれば、11月の選挙の落選につながると自覚しているとする。

バイデン氏が民主党指名獲得でリード



※獲得ポイントは3/30時点の誓約選挙人の獲得数
 ※過半数の1991人の獲得で民主党の大統領候補指名を得られる
 ※選挙人の票数ベースで、3月末は予備選を折り返した段階
 (出所:CNN)

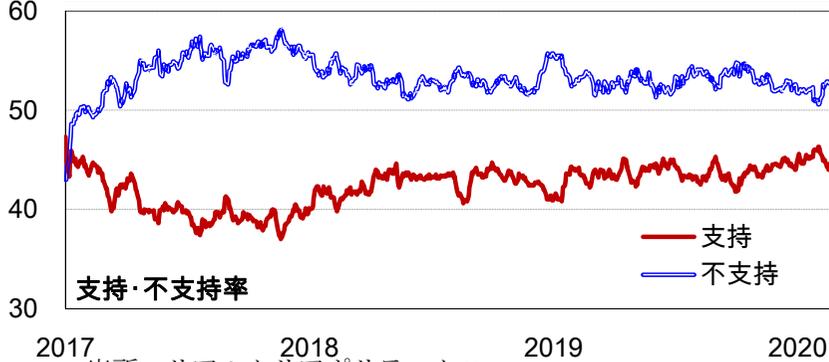
次の米大統領の当選者予想・掛け率

～ ブックメーカーはトランプやや優勢 ～

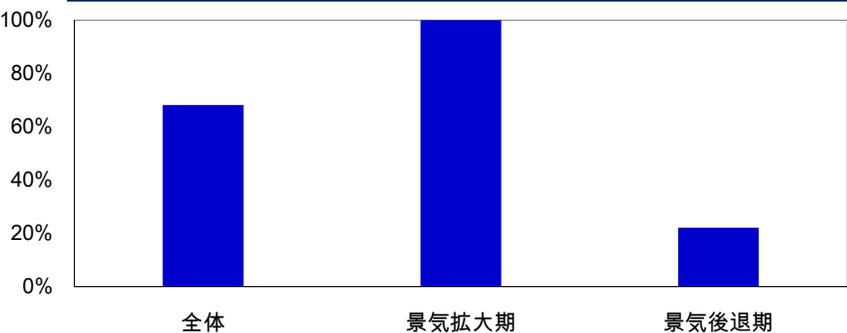
候補者	年齢	オッズ
ドナルド・トランプ(現職・共和)	73	2.0 倍
ジョー・バイデン(民主、元副大統領、中道派)	77	2.4 倍
バーニー・サンダース(民主、上院、左派)	78	34 倍

(出所:オッズチェッカー[3/30時点])

トランプ大統領の支持率・不支持率



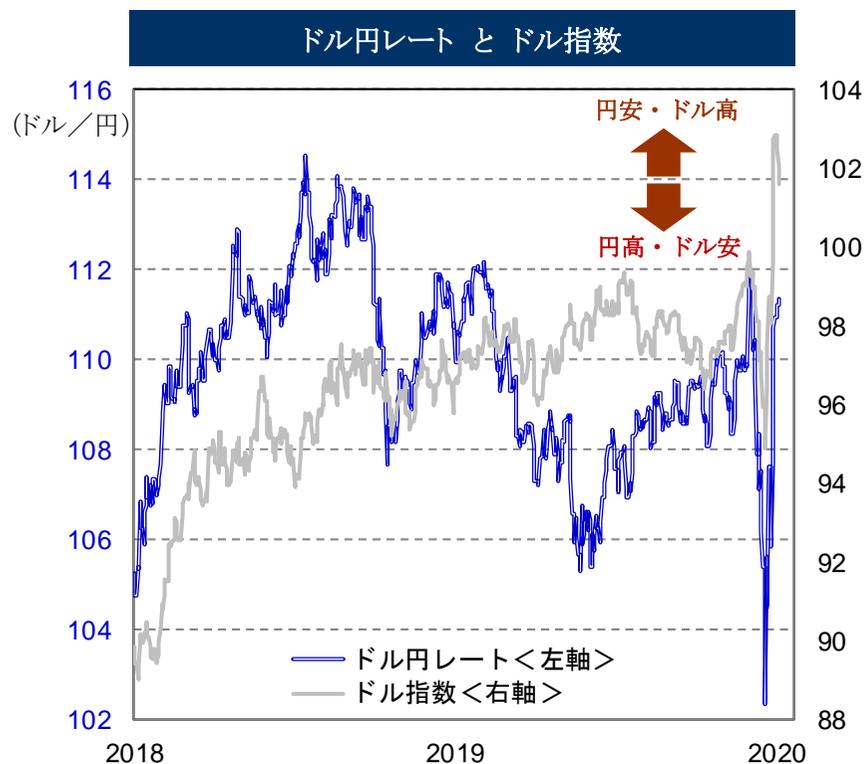
景気後退期に再選した大統領は9名中、2名のみ



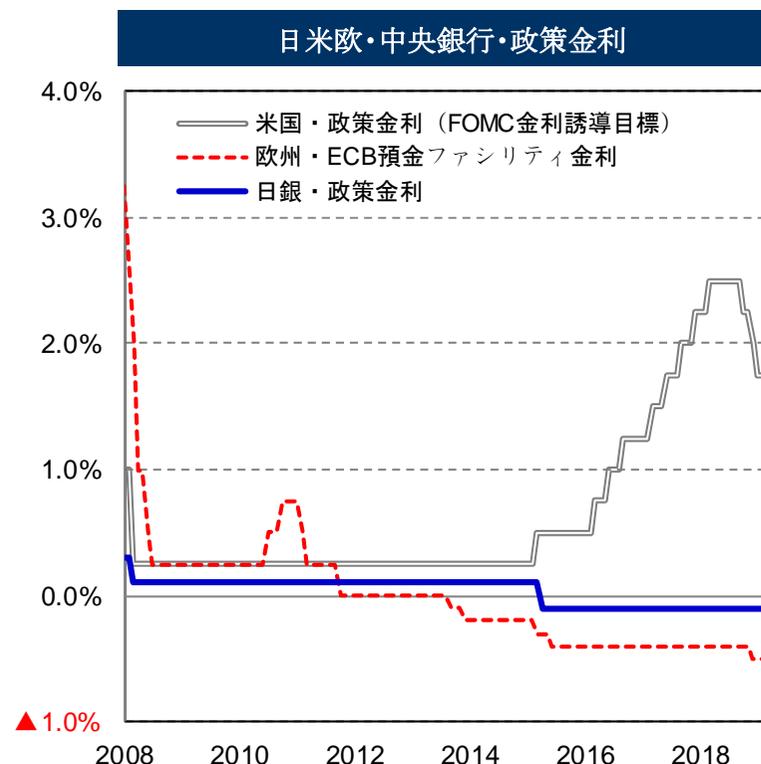
各種資料より岩井コスモ証券作成 (1860年以降のデータ)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

- ・ 為替相場は2月中旬以降、値動きの激しい展開が続いている。
- ・ 実体経済へのコロナ・ショック、原油価格の急落、金融収縮への警戒感、金融市場のリスクオフ等が値動きを増幅している。
- ・ 3月には世界的にドル資金（流動性）確保の動きが強まり、米国の大規模な金融緩和にも拘わらずドル高が進行、足元ではドル高一服の動きとなっている。



各種資料より岩井コスモ証券作成

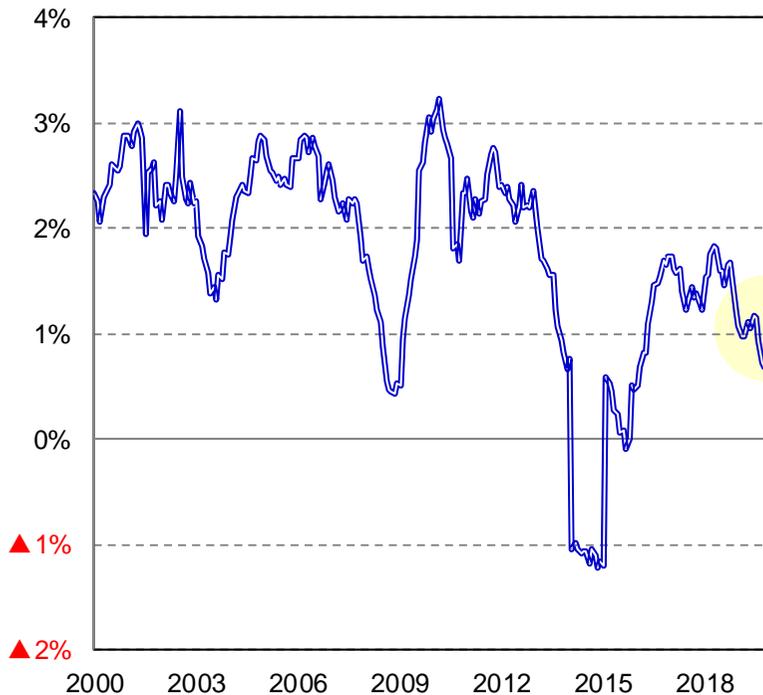


各種資料より岩井コスモ証券作成

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

- 長期の円高トレンドが終焉を迎えつつあるとの見方が強まっている。
- 理由としては、①日米物価格差の縮小、②日本の貿易黒字の消滅、③日本の対外純資産の構成変化(証券投資→直接投資)、等が挙げられる。

日米・物価上昇率・格差(米国－日本)



各種資料より岩井コスモ証券作成

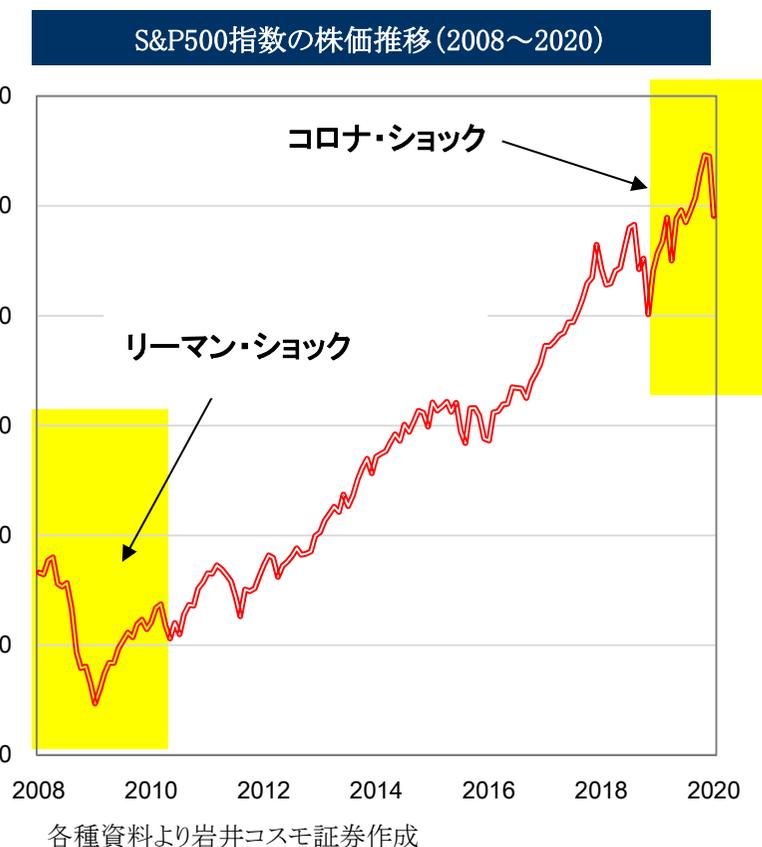
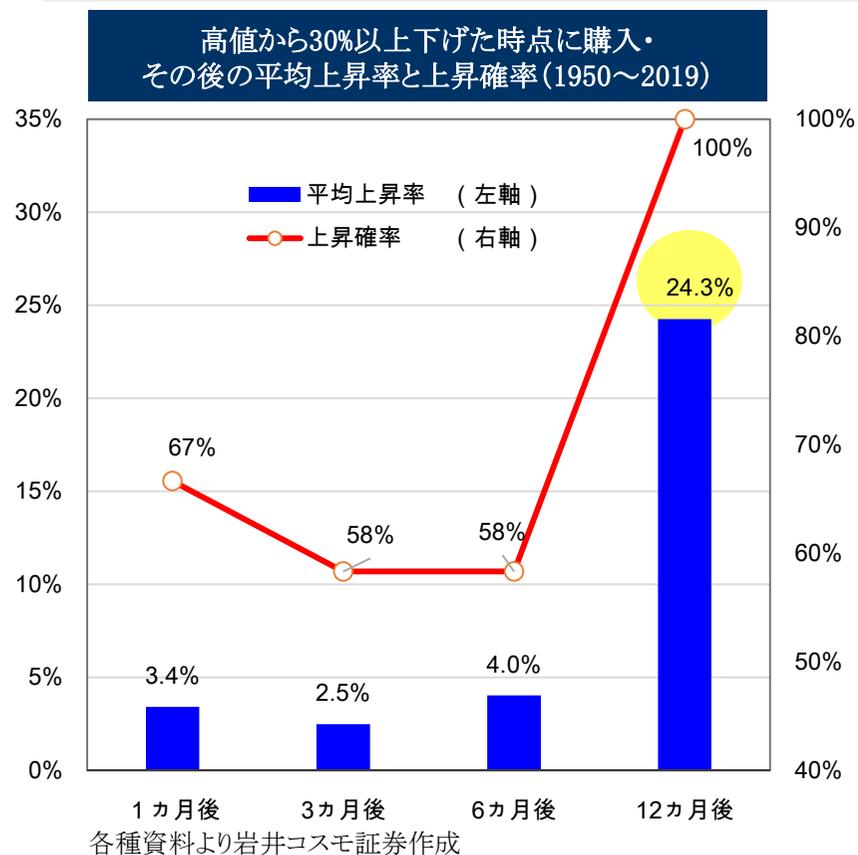
日本・経常収支・内訳



各種資料より岩井コスモ証券作成

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

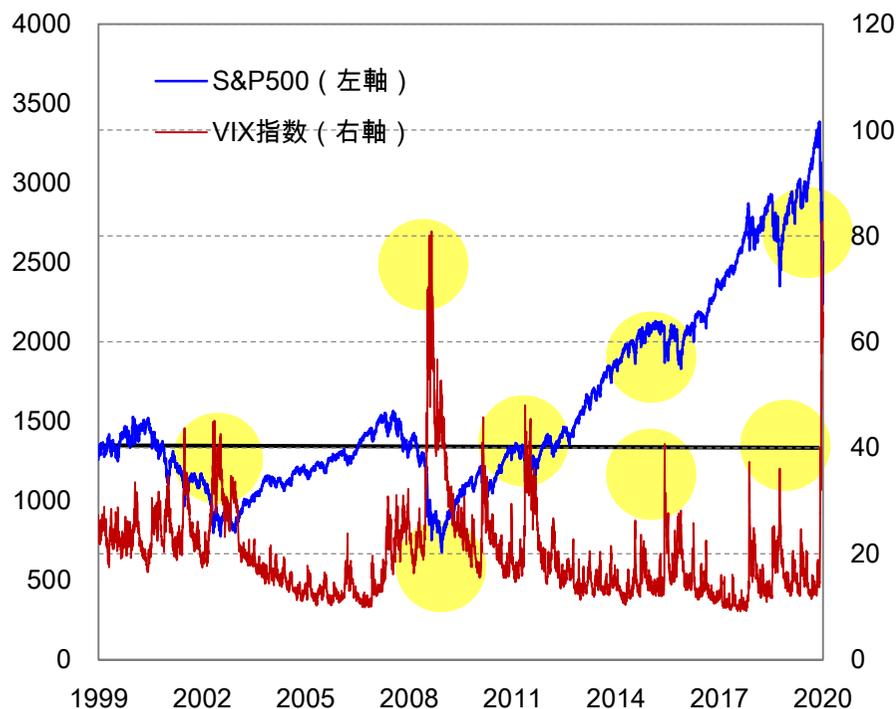
- ・S&P500指数は3月23日に3%の下落となり、2月19日に付けた高値から約35%下げた。これはリーマン・ショック直後以来の下げの大きさである。中長期で捉えれば、買い好機が到来する可能性がありそうだ。
- ・S&P500指数が、高値から30%以上下げた時点で、買いを入れた時の1ヵ月、3ヵ月、半年、1年後のいずれの期間でも総じて良好である。特に、1年後は100%が上昇し平均の上昇率も24%超と高いことがわかった。



投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

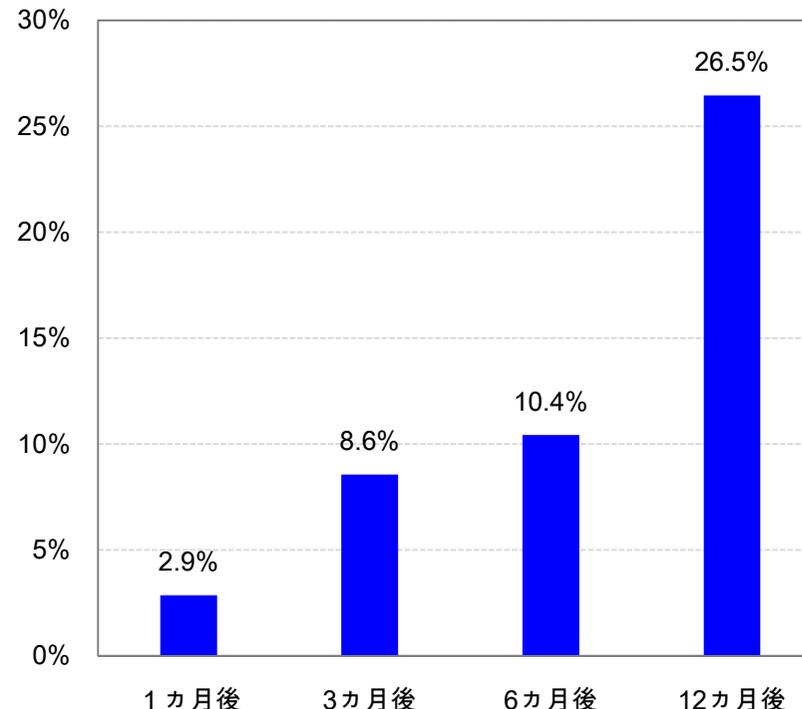
- ・3月第4週は投資家心理が極端に悪化してCBOEボラティリティー指数(VIX)は26日、60を超えた。
- ・1999年以降に米国株のボラティリティー指数(VIX)が40を超えた後に投資すると1ヵ月後はまだ株価が落ち着かないものの、半年後や1年後の平均リターンはそれぞれ+10.4%、+26.5%と、中長期スパンで見れば株価は以前の正常な水準に戻る公算が大きい。

S&P500指数とVIX指数(1999~2020)



各種資料より岩井コスモ証券作成

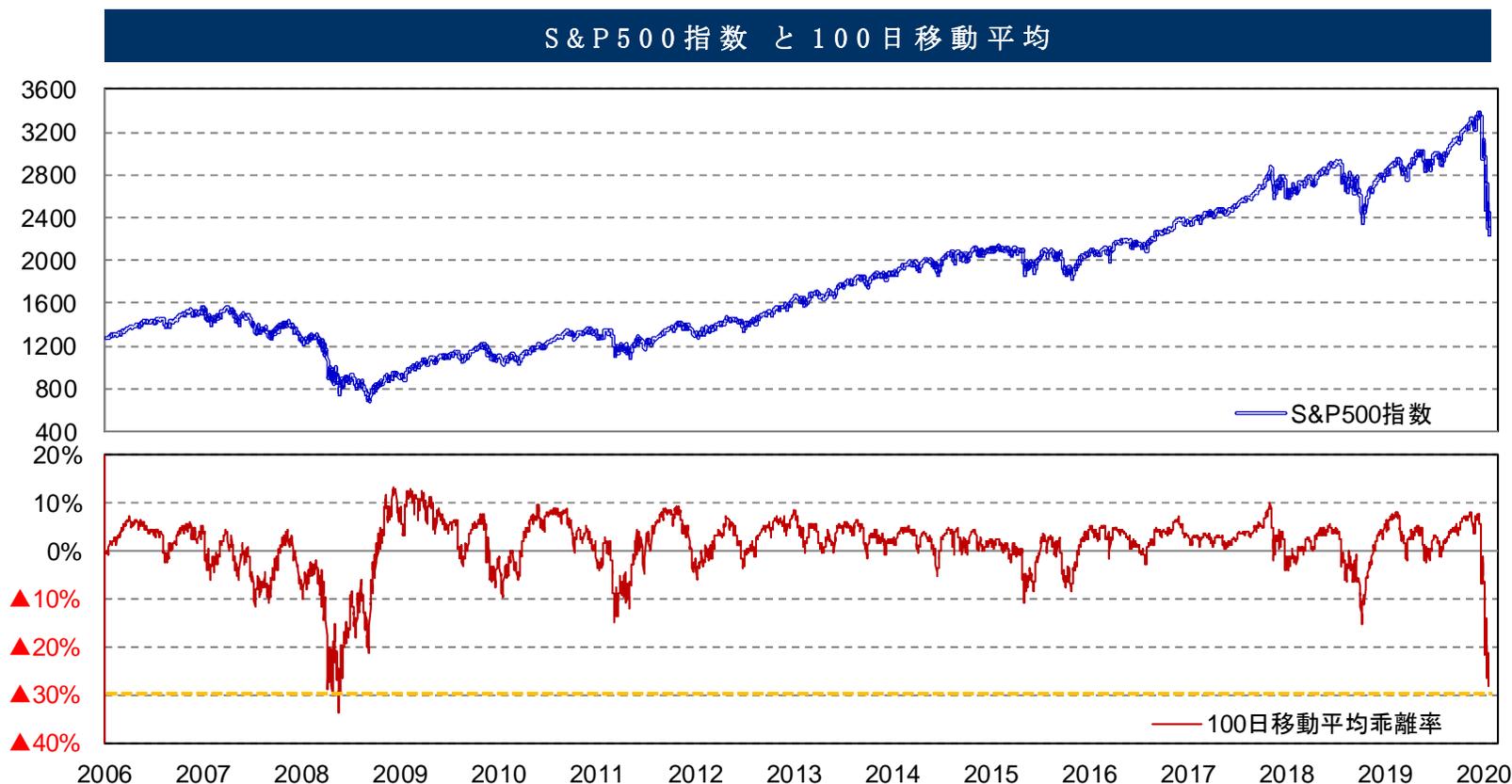
VIX指数は40を超える時点で投資、その後のリターン



各種資料より岩井コスモ証券作成

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

- ・2月中旬以降の調整は、調整幅・値動きの激しさ等の観点から歴史的な調整といえる。
- ・流動性(ドル資金)確保の観点から、米国債・金等の安全資産も売りに押される局面があった。
- ・一方、100日移動平均乖離率はリーマン・ショック後の水準まで低下している。目先は不安定な値動きが継続する可能性が残るが、中長期的な視点からは買いの好機といえよう。



各種資料より岩井コスモ証券作成

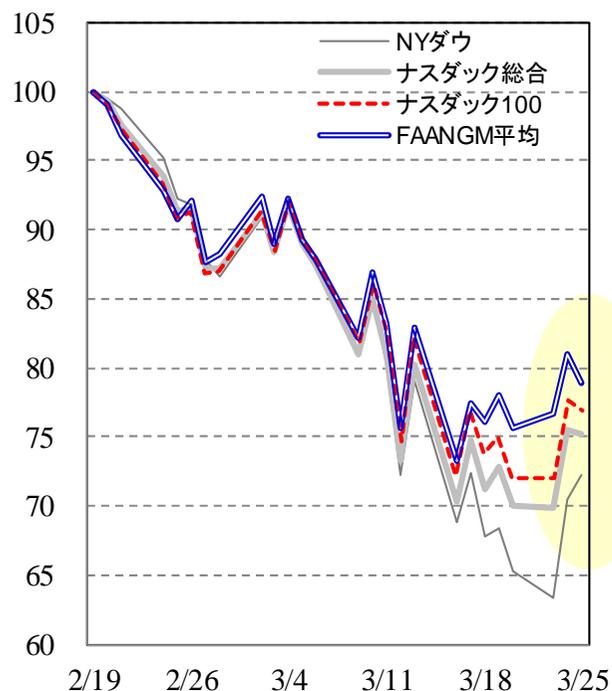
投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

投資テーマ 1

「FAANGM」は2極化が進展

- ・今回の調整局面においてFAANGM(フェイスブック・アップル・アマゾン・ネットフリックス・アルファベット・マイクロソフト)の値動きの底堅さが確認された。
- ・一方、6銘柄の値動きを見ると、『巣籠もり消費』関連のネットフリックス・アマゾンとそれ以外の4銘柄には明確に値動きの違いが見て取れる。

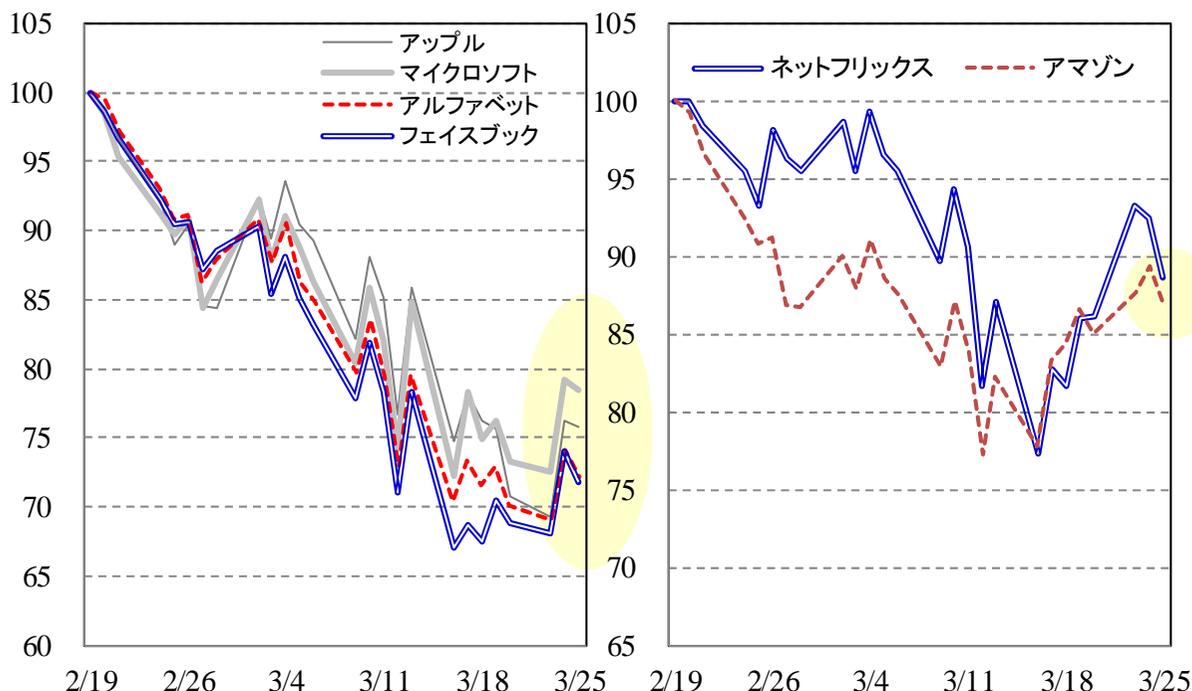
主要指数



各種資料より岩井コスモ証券作成

注:相対株価は2020年2月19日終値を100として指数化

FAANGM 6銘柄の相対株価推移



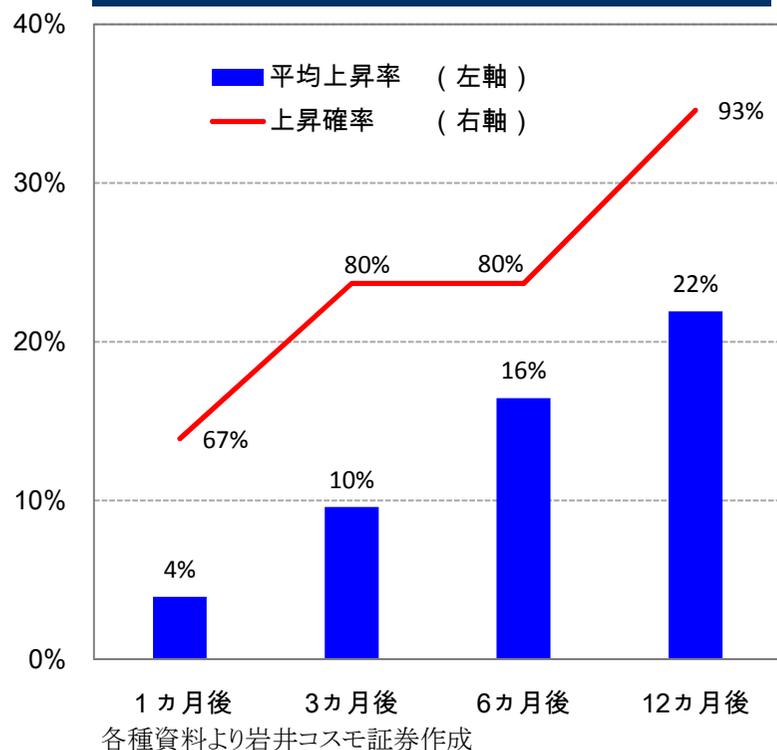
各種資料より岩井コスモ証券作成

注:相対株価は2020年2月19日終値を100として指数化

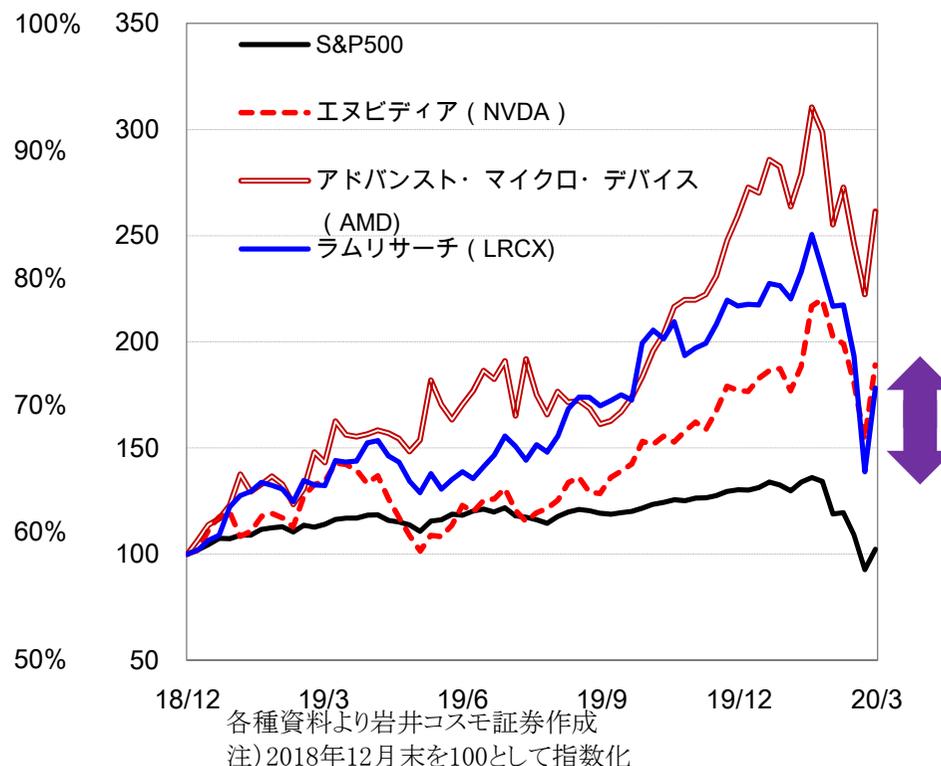
投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

- ・フィラデルフィア半導体SOX指数は3月16日に大幅安となり、2月19日に付けた高値から約32%下げた。
- ・過去10年間(2009～2019年)のデータを見ると、SOX指数は高値から10%以上下げた時点ですぐに買いを入れた時の1ヵ月、3ヵ月、6ヵ月、12ヵ月後のいずれの期間でもリターンはプラスになる確率が高かった。
- ・新型肺炎が早期に終息する場合、景気持ち直し期待で半導体株は再び上値を追う展開になりそうだ。

SOX指数:10%以上下げた時点で購入・
その後の平均上昇率と上昇確率



S&P500指数と半導体・製造装置個別銘柄



投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

- ・中国国内の感染者拡大は収まり、欧州/米国/その他の地域が感染爆発が生じている。
- ・感染した人の多くが対症療法で自然治癒するが、重症化して亡くなった人も世界で3.7万人以上に達した。
- ・世界では新型コロナウイルスに対抗できる抗ウイルス薬やワクチンの開発も進み始めている。

抗ウイルス薬/ワクチン開発企業

銘柄名	時価総額 (3/30)	業種	株価騰落率 (年初来)	株価騰落率 (2/20~ 3/30)
ギリアド・サイエンシズ (GILD)	956億ドル	バイオ 医薬品	16.9%	12.7%
<p>開発中の抗ウイルス治療薬「レムデシビル」は、SARSやMERS向けの動物実験で効果があった。新型コロナウイルス治療向けに中国や米国で臨床試験が進む。4月に臨床試験結果が公表される見込み</p>				
アッヴィ(ABBV)	1,111億ドル	バイオ 医薬品	-15.0%	-20.1%
<p>新型コロナウイルス対策の緊急診療試験に中国保険当局がアッヴィ社の抗HIV治療薬「アルビア」を使用</p>				
ジョンソン&ジョンソン (JNJ)	3,507億ドル	ヘルスケア 総合	-8.8%	-10.7%
<p>ヤンセン部門は新型コロナウイルスのワクチン開発で米厚生当局と協力拡大すると2月11日に発表。9月までにヒト臨床試験を開始する見通し。早ければ21年始めに緊急使用許可に基づき初回出荷できる可能性</p>				

各種資料より岩井コスモ証券作成

ワクチン開発/人工呼吸器/マスク企業

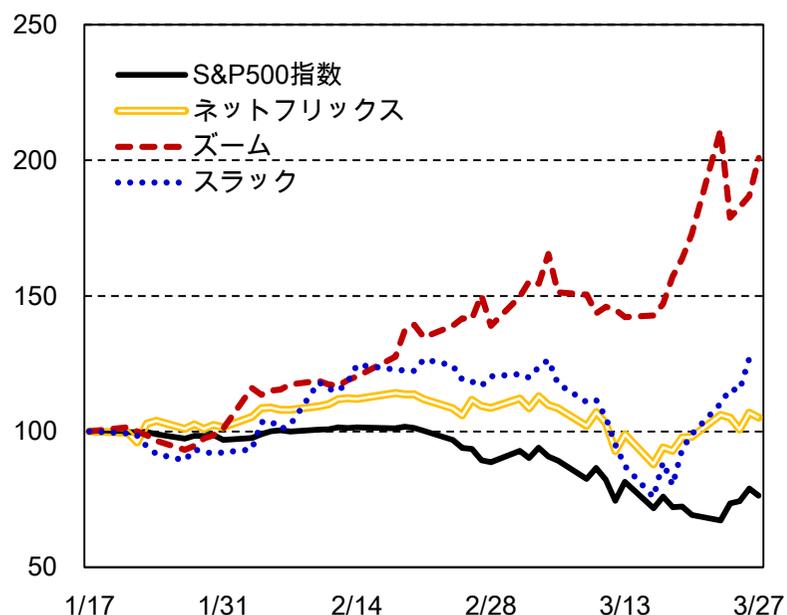
銘柄名	時価総額 (3/30)	業種	株価騰落率 (年初来)	株価騰落率 (2/20~ 3/30)
リジェネロン・ファーマ (REGN)	520億ドル	バイオ 医薬品	26.0%	18.0%
<p>新型コロナウイルス治療薬開発で米厚生省と協力し、新型コロナウイルスと結合し得る新しい抗体を作製し、患者の体内の感染拡大を阻止したい意向(開発には約1年かかる見込み)</p>				
メトロニック(MDT)	1,234億ドル	医療機器	-18.9%	-19.1%
<p>新型コロナウイルス感染に伴い、人工呼吸器の世界の需要を満たすために生産能力を倍増すると3月18日に発表。重度の呼吸器疾患を持つ患者の管理に重要な役割を果たす。アイルランド工場の人員を約250人から倍増させる計画</p>				
スリーエム(MMM)	792億ドル	化学・工業 用素材	-21.9%	-13.6%
<p>米国最大の医療用マスク供給業者。呼吸保護具の製造も手掛ける。14年のエボラ出血熱の流行時は同年10-12月期売上が3,000万ドル押し上げられた</p>				

各種資料より岩井コスモ証券作成

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

- ・新型コロナウイルスの感染拡大を受け、出来るだけ人との接触を避ける「巣ごもり消費」に注目が集まる。
- ・中国では外出禁止の期間に、ネット通販の取扱いや出前サービスの利用が急増した。
- ・ニューヨーク州では3月20日にクオモ州知事が同州の事業者者に在宅勤務を要請。「テレワーク」の必要性が改めて見直されている。

S&P500指数と「巣ごもり消費」関連銘柄



注:1月17日を100とした相対株価

各種資料より岩井コスモ証券作成

「巣ごもり消費」、「テレワーク」関連銘柄

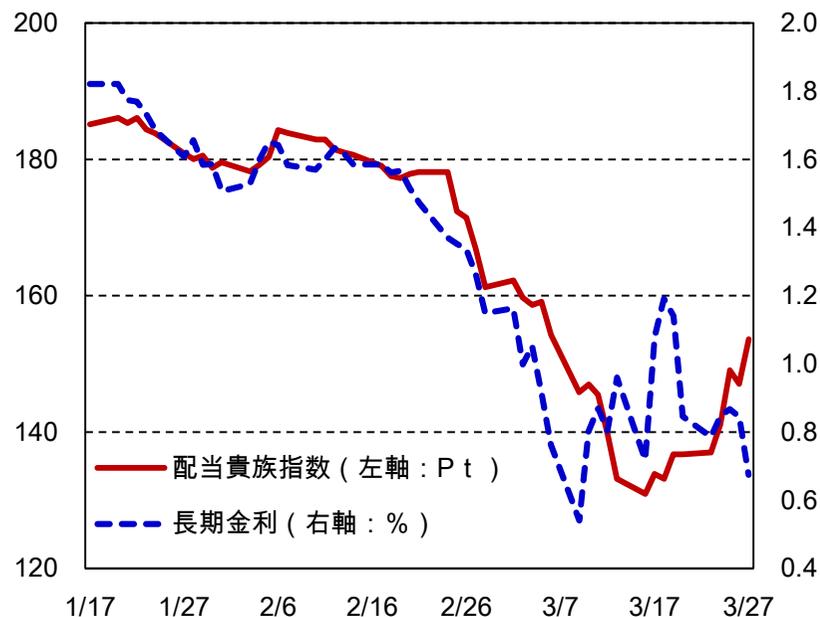
銘柄名	時価総額 (3/27)	前期 売上高	株価騰落率 (2/20~ 3/27)
ネットフリックス (NFLX)	1,567億 ^{ドル}	202億 ^{ドル}	-7.5%
動画配信大手。世界190ヶ国、1億6千万人の有料会員を抱える			
ズーム・ビデオ・ コミュニケーションズ(ZM)	423億 ^{ドル}	6.2億 ^{ドル}	46.0%
ビデオ会議システムのソフトウェアを開発・販売			
スラック・テクノロジーズ (WORK)	159億 ^{ドル}	6.3億 ^{ドル}	3.9%
ビジネスチャット大手。従来のEメールに取って代わる存在に成長			
ペトロン・インタラクティブ (PTON)	73億 ^{ドル}	9.2億 ^{ドル}	-4.1%
フィットネス機器を製造・販売。自宅にいながらジムにいるような効用を得られる			
エレクトリック・アーツ(EA)	276億 ^{ドル}	50億 ^{ドル}	-13.1%
ゲーム製作大手。据え置き型、携帯、PC向けなど様々なプラットフォームにゲームを提供			

各種資料より岩井コスモ証券作成

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

- ・新型コロナウイルスの感染拡大により、本来ならリスクオフ時に底堅く推移するディフェンシブ銘柄も売りの対象に。
- ・世界中の外出制限により、飲食、レストランなどの業種も業績への悪影響が懸念される。
- ・一方で、株価の下落により配当利回りも急上昇、長期金利の急低下も相まって、投資妙味は高まっている。

長期金利と配当貴族指数



各種資料より岩井コスモ証券作成

主な高配当銘柄

企業	業種	税前提当利回り
AT&T (T)	通信	6.97%
ベライゾン (VZ)	通信	4.66%
コカ・コーラ (KO)	飲料	3.83%
ペプシコ (PEP)	飲料	3.17%
ジョンソン・エンド・ジョンソン (JNJ)	ヘルスケア	3.09%
P&G (PG)	家庭用品	2.71%
スターバックス (SBUX)	レストラン	2.47%

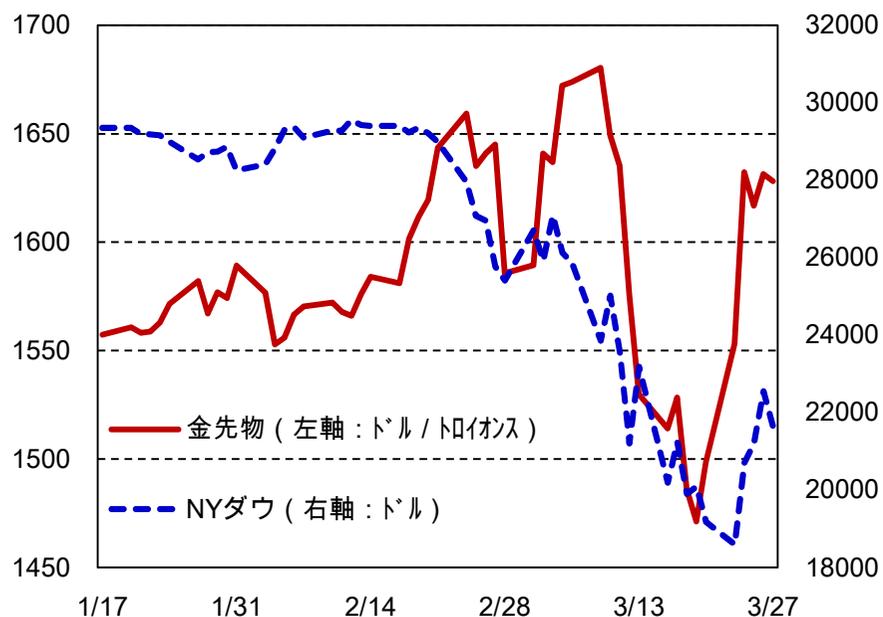
注: 配当利回りは3月27日時点

各種資料より岩井コスモ証券作成

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

- ・新型コロナウイルスの影響は安全資産の金価格にも波及。NYダウの下落に合わせるように一時は急落。
- ・米連邦準備理事会 (FRB) による金融緩和の拡大やドル資金の供給拡大により、再び安全資産の金にマネーは回帰。コロナによる景気不安が高まる中で金に対する需要は高まっている。
- ・金価格に連動しやすい金鉱山株への注目も高まっている。

金先物価格 と NYダウ指数



各種資料より岩井コスモ証券作成

米国上場の主な金鉱山株

ニューモント	NEM	米国の産金会社。19年にカナダのゴールドコープを買収し世界最大規模に
バリック・ゴールド	GOLD	カナダをはじめ、米国、南米、アフリカ等で鉱山の運営と開発を手掛ける
フランコ・ネバダ	FNV	カナダの資源採掘権取得および投資会社。貴金属などの採掘権を対象に投資
アングロゴールドアシャンティ	AU	南アフリカの産金会社。世界11ヶ国で採掘作業やプロジェクトを展開
アグニコ・イーグルマインズ	AEM	カナダの産金会社。生産拠点のカナダのほか、メキシコなどにも鉱山を保有

各種資料より岩井コスモ証券作成

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

株式投資に関するご留意事項

◆手数料等について

■国内株式

- 国内株式の売買には、約定代金に対して最大1.265%（税込）の委託手数料が必要となります。
※委託手数料が2,750円に満たない場合は2,750円

■外国株式

- 国内取次手数料

約定代金が5.0万円以下の場合	約定代金の16.5%（税込）
約定代金が5.0万円超50万円以下の場合	8,250円（税込）
約定代金が50万円超の場合	最大で約定代金の1.1% + 2,750円（税込）

- 現地諸費用：外国取引にかかる現地諸費用の額は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書上でその金額等をあらかじめ記載することはできません。
- 「外国証券取引口座」を開設されていない場合は、口座開設が必要となります。

■新規公開株式

- 新規公開株式を購入される場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。

◆主なリスクについて

株価変動リスク	政治・経済、社会情勢等の変化により、株式相場等が変動し損失を被るおそれがあります。
新規公開株式にかかるリスク	新規公開株式は、国内外の事業会社が発行する株式であり、金融商品取引所への上場後は、株式相場の変動や当該事業会社等の信用状況に対応して価格が変動すること等により、損失が生じるおそれがあります。
信用リスク	有価証券等の発行者の信用・財務状況などの変化等により、価格等が下落したり、投資元本を回収できなくなったりすることで、損失を被るおそれがあります。
流動性リスク	流動性の悪化または流通市場の混乱により、損失を被るおそれがあります。
為替変動リスク	外国為替相場の変動等により、受取金額が増減し損失を被るおそれがあります。

※信用取引を行う場合は、委託保証金を担保として差し入れていただきます。委託保証金は、売買代金の30%以上で、かつ100万円以上が必要です。また、信用取引を行う場合は、対象となる株式等または指標等の価格変動により損失の額がお客様の差し入れた委託保証金の額を上回るおそれ（元本超過損リスク）があります。

当社が取扱う商品等は、上記リスク等により損失が生じるおそれがあります。商品ごとに手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品の契約締結前交付書面、目論見書、お客様向け資料等をお読みください。

本資料の情報の一部は、岩井コスモ証券株式会社より取得しております。